

TIC 案内業務事例

【「V」通信 505号 11月(前半)】

アメリカ 女性 30代(在住)

Q:東北周遊、温泉旅行、スキー

A:「JR EAST PASS」を利用して5日間で東北周遊を計画しており、PASSについては在住者も購入可能とお伝え。青森にいる友人に会いつつ、現地では自然散策や伝統的なスポットを訪ねたいとのことと以下の日程で提案した。

初日:東京をゆっくり出発し、新青森に住む友人を訪ね一緒に夕食。

2日目:友人と一緒に青森の観光地めぐり。三内丸山遺跡や浅虫温泉、弘前などのスポットを紹介し、それぞれのアクセスについても確認した。特に遺跡については世界遺産に登録されたばかりで、新青森からも近いこともありおすすめとお伝え。

3日目:新青森駅からJR快速リゾートしらかみに乗車。十二湖駅で途中下車し、バスで奥十二湖に移動して周辺エリアを自然散策。その後不老不死温泉では日帰り温泉を利用して秋田に移動してから宿泊を検討。

4日目:当初は秋田→角館→山寺、蔵王温泉方面を検討していたが、乗り継ぎや移動時間を考慮し、秋田から角館で武家屋敷を見学した後、再度秋田新幹線で盛岡・一ノ関方面へ。時間があれば盛岡からバスで龍泉洞に行ってみるのも一つのオプションとしておすすめした。

5日目:一ノ関からはJR線で世界遺産の平泉エリアへ移動。時間が許せば美しい渓谷の猊鼻渓や巖美渓などを観光し、東京へ戻る予定。上記の旅程をベースに調整、検討したいとのこと。

また東北旅行とは別に「JR TOKYO Wide pass」を利用して群馬方面への温泉旅行を検討しており、娘さんの春休み休暇に合わせて計画するとのこと。お持ちの携帯で見せていただいた温泉はどこかとのことだったが、確認すると宝川温泉汪泉閣の露天風呂であった。地図で場所を確認し、上越新幹線の上毛高原駅から無料送迎バスを利用できると案内。他にも草津温泉や草津白根スキー場はどうかという話も出たが、Wide Pass利用であれば対象エリアでアクセスも良いガーラ湯沢スキー場はおすすめで、日光や富士山等もPassの対象範囲内であることも併せて伝えた。女性は日本在住歴が長く、とても流暢な日本語であった。また今回長丁場の案内となったが、「色々と情報収集やアドバイスがもらえてありがたい」と話していた。

フィリピン 女性 50代(在住)

Q:新潟と長野の旅

A:リピーターの在住フィリピン籍の女性。前回は「JR EAST PASS 東北エリア」を利用した旅行計画で訪れていたが、今回は「JR EAST PASS 新潟、長野エリア」を利用して旅行がしたいと再訪。東北旅行時は紅葉を目的に行かれたらしいが、時期が早かったようだ。神社仏閣が好きなこの女性は、その観光と合わせて今回も紅葉を期待し、長野の戸隠エリ

アと新潟の弥彦エリアあたりを予定されていた。しかしどちらも調べた時点で見ごろ、もしくは見ごろを過ぎており、旅行を計画されている数週間後には既に終了していると思われた。だが弥彦神社や弥彦山ロープウェー、善光寺や戸隠神社とハイキングなど見どころは多いので、紅葉が見られなくとも行かれるとのこと。また前回の東北の旅同様、それぞれの場所では宿は取らず、東京から日帰りされるとのこと、5日間のパスで他に行ける場所を一緒に検討した。日帰りができる距離で、訪問時にも紅葉が楽しめる可能性がある伊豆半島の修善寺や熱海(熱海梅園は遅い紅葉が楽しめると言われている)などをご案内。修善寺には行かれたことがないらしく、「お寺の観光も含め、ぜひ行ってみたい」と言っていた(伊豆箱根鉄道はパスには含まれていないので、伊東駅からのバスをご案内)。前回の東北の旅の際は、仙台、山寺、蕪島をそれぞれ本当に東京から日帰りで行ってきたそう(さすがに五能線で白神山地に行くことは諦めたよう)。日本語は少し話せるが読めない、現地でのバスの表示などには苦労したとのことだった。また「いつか四国お遍路にも挑戦したい」とパンフレットを持っていかれた。ハイキンググループのようなものにも参加しているらしいが、基本的には一人で歩くのが好きだと話していた。